

北摂エリアマッププロジェクト

ベンチャービジネス研究所 所長 水野浩児
(経営学部教授)

ベンチャービジネス研究所では、2016年度重点目標として、従来の教育研究活動に加え、学生が活躍できる研究所の基盤固めと、産学連携強化に注力しました。

2016年3月に北おおさか信用金庫と連携協定を締結したことを有効に活用すべく、北おおさか信用金庫と北摂総合研究所・ベンチャービジネス研究所共同で、「北摂エリアマップ」プロジェクトを立ち上げました。

北摂エリアマッププロジェクト概要

北摂エリアマッププロジェクトとは、北摂ブランドを全国に認知するために、北摂地区に拠点をもち北おおさか信用金庫が7市1町に呼びかけ、北摂エリアの魅力を伝える媒体を作るプロジェクトです。

2016年8月にプロジェクトはスタートし、2017年6月末に最終報告を行うことでプロジェクトは完了予定です。約10か月間の長期プロジェクトです。

これまで7市1町が一体となって北摂ブランドを告知する取組を行ったことはなく、地元の資源の活性化および活用の観点から地方創生を推進する活動です。7市1町を取りまとめる役割を北おおさか信用金庫が担い、北摂エリアの魅力をマクロ的な観点から検証及び指導を北摂総合研究所が担当し、各市町の調査や若者への効果的な告知手法の検討および媒体の作成をベンチャービジネス研究所が担当しています。

またプロジェクトに係る予算は全て北おおさか信用金庫が負担し、本学と北おおさか信用金庫が連携協定を締結した最初の産学連携事業であります。実働部隊となるのは、ベンチャービジネス研究所の学生研究員11名が担当(うち4名補助担当)しており、学生教育の観点からも効果があります。

北摂エリアマップの媒体

北摂エリアマップの媒体は、マップを紙媒体として捉えるのではなく、マップを「関連させる媒体」と捉え、一人でも多くの方に北摂エリアの魅力を伝える媒体を利用することになっています。検討の結果、媒体を紙媒体・ネット媒体・電波媒体と大きく3つに峻別し取組みました。ラジオやテレビを活用し告知を行い、SNSをうまく活用し魅力を伝え、成果物として可視性の高い紙媒体(いわゆるガイドマップ)を作成する取組です。

北摂総合研究所との情報共有

日々の調査や進捗状況は、北摂総合研究所の所員会議で学生研究員が進捗報告をプレゼンテーションなどで伝えています。また茨木市長を迎えて開催した茨木市観光協会・追手門学院大学共催シンポジウム「観光は、大阪・茨木を元気にする」(2016年12月12日)にて学生研究員が進捗報告を茨木市の魅力を調査した結果を報告させていただいています。

毎日の活動レポートを、北おおさか信用金庫・北摂総合研究所・ベンチャービジネス研究所・研究社会連携課に送付しており日々の情報共有を行っています。

現段階で約150回の報告を行っています。



北おおさか信用金庫および7市1町との情報共有

北おおさか信用金庫へは2か月に1度のペースで報告会を開催しています。北おおさか信用金庫役員会議室などで開催され、北おおさか信用金庫からは川脇副理事長・小牧常務以下10名以上の役員・部長クラスが参加します。本学からは、報告者である学生研究員とベンチャー研究所所長・北摂総合研究所の代表として研究・社会連携課石田係長らが参加します。

7市1町の課長クラスとの打ち合わせ会は、北おおさか信用金庫内で開催され、学生研究員らとの名刺交換もなされ、その後の市の調査に積極的な協力をいただいています。

世間への活動状況の告知（マスコミの協力）

本プロジェクトの成否は一人でも多くの人に知ってもらうことであるため、活動中の様子を知ってもらうことも北摂の魅力を知ってもらうこととなります。本活動の取組の様子はケーブルテレビジェイコムが定期的に取材をしてくれており、定期的にニュースで配信してくれています。北おおさか信用金庫で行う会議の様子などもテレビカメラを入れていただき、学生が発表する様子も放映されています。

また毎月各市の魅力を音声にまとめ、ラジオで放送しています。ラジオ大阪「土曜情報スタジオ」にて放送するにあたり、取材や音源のまとめなどは全て学生が行い、ラジオ局に各市の担当者呼んで、学生が主導で番組を組み立てています。この取組は企画自体に斬新性があり、多くのリスナーより高い評価をいただいています。番組ブログに1日2,000アクセス以上の日もありました。なお、音源の二次利用はラジオ大阪より使用許諾いただいております。北摂総合研究所・ベンチャービジネス研究所・北おおさか信用金庫・各市町のホームページなどにリンクさせていただく予定です。

現在の進捗

上記の活動コンセプトに基づき地道な活動を行い、7市1町の魅力に関する取材は概ね完了しており、現在は集めた情報を魅力あるネット媒体に作成し、音源をまとめています。また紙媒体も整理できつつあります。

茨木市・吹田市・豊中市・高槻市のラジオ放送は無事に終了しています。

今後の予定

6月の最終発表に向け、北おおさか信用金庫での中間報告を再度実施し、北摂総合研究所所員会議などで、成果物の検証を行っていきたいと考えています。

またマスコミへの告知も地道に行い、全国でも珍しい学生主体の産学連携活動・地域創生活動を成功させたいと考えています。